

令和3年1月20日

会 員 各 位

公益社団法人長野県トラック協会

## 強風による横転注意及び冬用タイヤの溝深さについて

北陸信越運輸局から、別紙のとおり『強風の際、中型トラックのバンは横転に注意！』及び『大型トラックの冬用タイヤの溝深さに注意！』について、同時にプレス発表がありました。

報道のとおり昨年12月から今年1月の北陸地方を中心とした短時間の降雪、暴風雪により関越自動車道、北陸自動車道などで多くの車両が長時間にわたり立ち往生となり、当協会会員もこれに巻き込まれた車両が数多くありました。

普段から雪道運行の準備はされていることと思いますが、あらためて異常気象時における気象や道路の情報収集、運行の可否や運行ルートの変更などドライバーを守るための対策をお願いいたします。

また、今回の例では自力で脱出できなかった車両もあり、タイヤチェーンの携行とともに、ドライバーがトラック車内に長時間滞留したことから、飲料や緊急用の食料、簡易トイレなどの携行も検討する必要があると思われま

す。寒さ厳しい折大変とは存知ますが、万全を期して頂きますようお願いいたします。



令和3年1月20日  
自動車技術安全部

## 強風の際、中型トラックのバンは横転に注意！

～ トラック運送事業者に注意喚起しました ～

北陸信越運輸局は、1月7日の暴風雪において、管内で発生したトラック運送事業の横転事故を調査しましたところ、次のトラックに集中していましたので、トラック協会を通じ、トラック運送事業者へ注意喚起しました。

### 【横転したトラックの特徴】

- ・ 中型のトラック (車両総重量 5000kg～8000kg)
- ・ バンタイプ (冷蔵冷凍車含む)

管内において、情報収集した横転事故車両の諸元一覧 (他管轄のトラックを含む)

	最大積載量	車両総重量	長さ	幅	高さ	形状	横転場所
A	3000kg	6515kg	6.43m	2.21m	3.20m	バン	新潟県
B	3050kg	7980kg	8.61m	2.49m	3.53m	バン	新潟県
C	2500kg	7960kg	8.60m	2.49m	3.51m	バン	新潟県
D	2100kg	7970kg	8.77m	2.49m	3.48m	バン	石川県
E	2300kg	7970kg	8.73m	2.36m	3.39m	冷蔵冷凍車	新潟県
F	3000kg	7960kg	8.61m	2.31m	3.49m	バン	新潟県
G	2000kg	5185kg	6.39m	1.91m	3.08m	バン	新潟県
H	3000kg	7980kg	8.62m	2.49m	3.48m	バン	新潟県
I	2550kg	7980kg	8.62m	2.49m	3.54m	バン	富山県

原因としては、大型のトラック (車両総重量が20t や 25t) と比べた場合、側面の面積に比べて車の重量が軽いことが考えられます。

### 【問い合わせ先】

北陸信越運輸局 自動車技術安全部 松嶋、黒岩  
電話 025-285-9155



## 大型トラックの冬用タイヤの溝深さに注意！

～ 冬用タイヤに関する使用上の注意点 ～

今冬は、年末からの大雪により、関越道、北陸道、東海北陸道等において、トラックが雪にはまり、前にも後ろにも進まなくなる「スタック」する事案が多数発生しています。

特に、大型トラックのスタックは、その解消が困難であることにより、大規模な立ち往生を招くことも指摘されています。

トラックを使用される方にとっては、今一度、冬用タイヤの使用について、下記の点に注意いただき、確認をお願いします。

北陸信越運輸局では、適切でないタイヤを装着していることにより、交通渋滞や事故を誘発した運送事業者には監査を行い、講じた措置が不十分であると判断されれば処分の対象になります。

### 【注意いただく内容】

1. 積雪路または凍結路では、冬用タイヤを全車輪に装着してください。
2. 冬用タイヤで積雪路または凍結路を走行する場合は冬用タイヤの残り溝深さが新品時の50%以上であることを確認してください。
3. 積雪路または凍結路においては、低速ギアでゆっくり進行するなど、運転上の注意点を守ったうえで運行してください。

### 【参考】

「冬用タイヤ装着等の注意点に関するチラシの周知へのご協力のお願い」  
チラシ

### 【問い合わせ先】

北陸信越運輸局 自動車技術安全部 松嶋、唐崎  
電話 025-285-9155